

オリンピックでは見ることができない 数々のスポーツ「ワールドゲームズ」



ワールドゲームズをご存知ですか？ワールドゲームズは、オリンピックに採用されていない競技種目の国際総合競技大会で競技数は39競技あります。2021年の東京オリンピックの追加競技となった野球・ソフトボール、空手、ローラースポーツ（スケートボード）、スポーツクライミング、サーフィンもすべてワールドゲームズから選ばれた競技です。また、4年毎に開催される大会は、国際ワールドゲームズ協会（IWGA）が主催し、国際オリンピック委員会（IOC）の後援により、約100の国や地域から3,000名の各競技のトップアスリートが集い、熱戦が繰り広げられます。次の第11回大会は2022年7月にアメリカ（バーミングハム）で開催され、日本からも多くのアスリートが金メダルを目指します。

標的		
	アーチェリー（フィールド）	ゴルフのようにラウンドして最短5mから最長60mの間で設置された的を射て、的に当たった矢の得点を競います。
	ビリヤード	キュースティックと呼ばれる道具で球を撞くスポーツで大きく分けてキャロム、プール（ポケット）、スヌーカーがあります。
	ボールスポーツ	コート内を走りボールを目標球に投げるスポールボール、平坦なコートで目標に金属球を近づけるベタングがあります。
	ボウリング	10本のピンを目掛けてボールを転がし、倒れたピンの本数を競います。男女別でダブルス、シングルスが行われます。
	キャスティング	釣り竿やリールを使い、おもりや毛針を投げる正確性を競うアキュラシーや投げた距離を競うディスタンスがあります。

球技		
	カヌー（カヌーボロ）	1チーム5人で構成され36m×24mのコートで得点を競います。水上2mの高さにゴールが設置されています。
	フィストボール	バレーボールの前身といわれ、5人対5人で50m×20mの芝生のコートで高さ2mのひもをはさみ得点を競います。
	フロアボール	ゴールキーパーと5人のフィールド・プレーヤーで、穴の開いたプラスチック製のボールをゴールに入れ得点を競います。
	ハンドボール（ビーチハンドボール）	27m×12mの砂浜のコートで行うハンドボールです。前半・後半10分、4人対4人で得点を競います。
	ホッケー（インドア）	ゴールキーパーと5人のフィールド・プレーヤーで構成され、コートとゴールはフットサルと同じ大きさで得点を競います。
	コーフボール	1チーム8人の男女混合でリング状のバスケットにボールを投げ入れ得点を競います。ドリブル禁止が特徴です。
	ラクロス	棒の先端に網のついたスティックを使い、テニスボール大のゴム製のボールをゴールまで運び得点を競います。
	ネットボール	バスケットボールを女性用のルールにアレンジしたものが始まりといわれています。4クォーター制の7人対7人で競います。
	ラケットボール	スカッシュと似ていますが壁・床・天井の6面を使い、2人もしくは4人が交互にボールを打ち合い得点を競います。
	ラグビー	1チーム15人で構成され、「持って走る」「放る」「蹴る」のいずれかで敵陣のゴールを目指し、得点を競います。
	ソフトボール★	円周12インチのボールを細くて短いバットで打つため、野球に比べコンパクトな競技場で行います。
	スカッシュ	四方を壁に囲まれたコートで、小さなゴムボールをワンバウンド以内で交互に打ち得点を競います。

芸術		
	ダンススポーツ	スタンダード、ラテン、ブレイクダンス、ロックンロール、サルサ、車いすダンス、カントリー&ラインダンスがあります。
	体操	オリンピックで実施されていない新体操、スポーツアクロ体操、エアロビック、トランポリン、タンブリングがあります。

トレンド		
	エアースポーツ	航空機からパラシュートで降下し技を競います。アキュラシーは上空約1,000mから500円玉程の目標物を目指します。
	フライングディスク	ワールドゲームズでは7人でディスクをパスし敵陣を目指し得点を競うセルフジャッジ制のアルティメットが行われます。
	ライフセービング	事故が起きた際に必要な救助技術を競います。プール種目やサーフ（海）種目、ビーチ（砂浜）種目があります。
	オリエンテーリング	地図とコンパスを使い、山野の各所に設置された地点を通過してゴールまでの速さを競います。
	ローラースポーツ★	タイムやポイント競うインラインスピード、1チーム5人で競うインラインホッケー、美を競うアーティスティックがあります。
	スポーツクライミング★	人工壁を使い到達高度を競うリード、登る速さを競うスピード、課題の完登数を競うボルダリングがあります。
	サーフィン★	1つの波には1人と決められており、波が崩れる際に一番近いサーファーが波に乗る優先権があります。
	水中スポーツ	イルカの尾ひれに似たフィンを装着し50mを無呼吸で泳ぎタイムを競うアプニアなどがあります。
	水上スキー・ウエイクボード	ブイをジグザグに滑走するスラローム、空中を飛びジャンプ、演技を競うトリック、1枚板のウエイクボードがあります。

武道		
	合気道	自ら攻撃するのではなく自らに加えられる暴力を制するものとして、他武道に比べ精神性が重視されています。
	柔術	突き、蹴り、関節技、投げ技で勝敗を競う格闘種目と2人1組で攻撃に対する防御の形を競う演武種目があります。
	空手★	形は正確さや力強さ、スピード・リズム・バランス等を競います。組手は2人で突き・蹴り・打ち等の攻防を競います。
	キックボクシング	ローキックや肘打ち、ボディ・顔面への膝蹴りが認められます。3分1ラウンドで1分のインターバルを挟みます。
	ムエタイ	タイ発祥のボクシングでキックボクシングよりも蹴りが多いのが特徴です。3分1ラウンドで2分のインターバルを挟みます。
	サンボ	柔道とレスリングを合わせたようなスポーツで、柔道着に似た赤青のサンボ着を着用し、投げ技や関節技等で勝敗を競います。
	相撲	狭い土俵の中で相手を投げたり、土俵の外へ出したりするなど、勝負の判定が極めて単純で短時間で勝負を決します。
	武術	競技スポーツとして、「武術」の中国語の発音「WUSHU（ウーシュー）」の名称で国際的に普及しています。

筋力		
	ボディビルディング	究極まで鍛え上げた筋肉をポーズで披露し、筋肉のバランスや表現能力が審査されます。
	パワーリフティング	基本的運動要素の「立つ・押す・引く」を、スクワット（脚力）、ベンチプレス（腕力）、デッドリフト（背筋力）で競います。
	綱引	1チーム8人で4m引いた方が勝ちとなります。体力よりもチームワークが重要で様々な駆け引きが展開されます。

★…2021東京オリンピック実施競技

第11回 ワールドゲームズ バーミングハム大会

開催都市 アメリカ合衆国 バーミングハム 開催期間 2022. 7.7-7.17

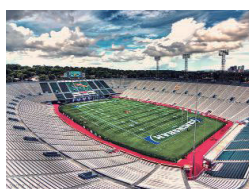
実施予定競技

公式競技※1 30競技

エアースポーツ / アーチェリー（フィールド） / ビリヤード / ボールスポーツ / ボウリング / カヌー（ボロ、マラソン） / ダンススポーツ / フィストボール / フロアボール / フライングディスク / 体操（アクロバット体操、エアロビック、新体操トランポリン、タンブリング） / ハンドボール（ビーチ） / 柔術 / 空手 / キックボクシング / コーフボール / ラクロス女子 / ライフセービング / ムエタイ / オリエンテーリング / パワーリフティング / ラケットボール / ローラースポーツ / 野球、ソフトボール（ソフトボール女子） / スポーツクライミング / スカッシュ / 相撲 / 綱引 / 水中スポーツ / 水上スキー・ウエイクボード

公開競技※2 5競技

車椅子ラグビー / 武術 / ラクロス男子 / トライアスロン（デュアスロン） / アメリカンフットボール（フラッグフットボール）



※1 国際ワールドゲームズ協会（IWGA）の加盟競技（39競技）の中から実施されます。
※2 国際ワールドゲームズ協会（IWGA）と開催都市で競技を決定します。開催都市の国・地域で盛んなスポーツや伝統的なスポーツが実施されます。

※2022年大会の実施競技は35競技。代表選手は2021年の秋頃から順次決定される予定です。



The World Games
2022 BIRMINGHAM, USA